

裏小路をよくするための住民説明会

裏小路まちなみづくりの指針について

「裏小路まちなみづくりの指針(素案)」は、歴史的、文化的な雰囲気を感じられる岩槻藩遷喬館や時の鐘などの地域資源を生かし、裏小路らしいまちなみづくりを目指すための指針です。
本日の住民説明会では、本指針の目的や内容をご説明するとともに、みなさまからご意見をいただき、指針に反映していくことを目的とします。



わたしたちの裏小路

400年以上の歴史、文化が残る岩槻城下の「裏小路」はまちの財産です！

現代にも残る歴史的な建造物

- **時の鐘**：1671年（約350年前）に建てられた埼玉県内で一番古い鐘です。※1720年改鋳
- **岩槻藩遷喬館**：岩槻藩に仕えていた儒者 児玉南柯が1799年（約220年前）に開設した私塾で、後に正式な藩校となりました。埼玉県内で建物が残っている唯一の藩校です。

次世代へと繋ぐ歴史、文化

- 岩槻・裏小路にしかない、かけがえのない歴史、文化を次世代へと受け継いでいくため、様々な取組が今も行われています。 **「世代が変わっても岩槻の歴史、文化が受け継がれるように…」**



手作りの旧通り名の標示版



武家屋敷を連想させる板塀



岩槻まつり（風情を感じる行灯が立ち並ぶ）

しかし、こんな課題もあります 【H26ワークショップでのご意見】

- もっと安全に歩ける通りにしたい、車のスピード制限をすべき。
- 駐車場をまちなみに調和するようにしたい。
- 整ったまちなみ整備には電柱・電線の地中化が必要では？
- 防災・防犯に配慮したまちにしたい。
- ごみや空き家問題の対策を考えなくてはならない。



人形のまち岩槻ならではの裏小路公園



裏小路周辺的环境が変わりつつあります

現状

- ✓ 岩槻区役所の移転や名店街の閉店⇒人の流れが大きく変化しかつてのにぎわいが衰退
- ✓ 無秩序な建物の新築・更新等 ⇒裏小路の歴史、文化が薄れていく可能性あり
- ✓ 岩槻人形博物館・にぎわい交流施設とそれに伴う周辺整備（H31年度末オープン予定）⇒観光客の回遊ルートとしてにぎやかで歩行者の多い通りへ

懸念事項

課題

このままでは裏小路の歴史的や文化的なまちなみが失われてしまうおそれがあります！

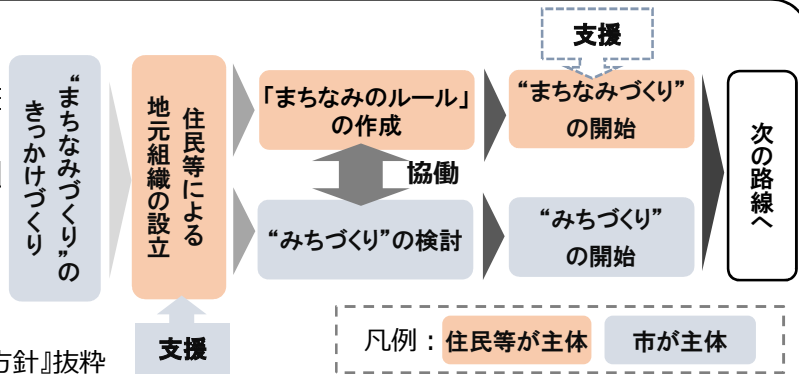
裏小路の古き良きものを残す(守る)とともに、閑静な住宅街として歩行者が安全・安心に歩けるみちにしていくために、裏小路の目指すまちなみの実現に向けた共通の指針として『裏小路まちなみづくりの指針』を作成しました。 ※あくまで指針であり規制するものではありません

裏小路の目指すまちなみをみんなで共有して、協力していくことが必要です！

裏小路まちなみづくり協議会の取り組み

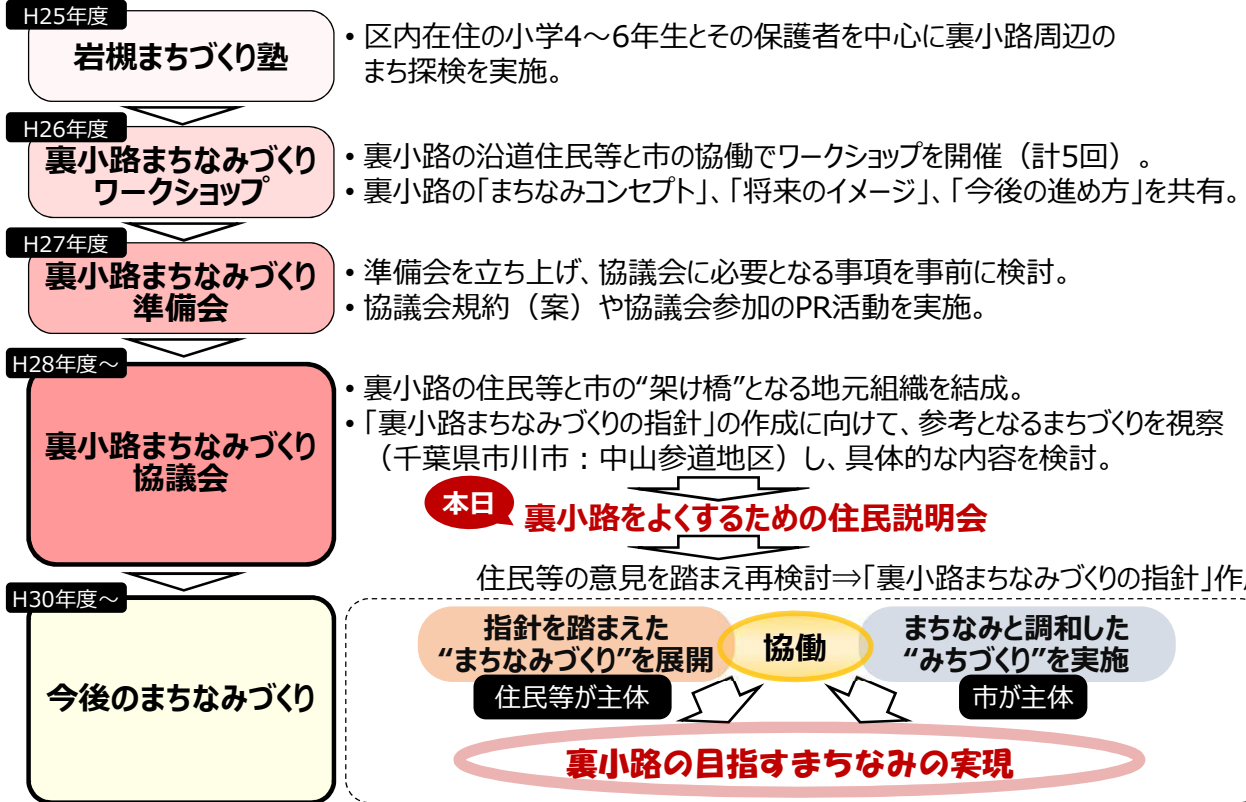
岩槻歴史街道事業の進め方

□ “まちなみづくり”と“みちづくり”を住民等と市で協働して行い、目指すまちなみの実現に向けて取り組みを進めていきます。



裏小路らしい“みちづくり”を行うためにも、裏小路の目指すまちなみを共有する必要があります！

裏小路の住民等によるまちなみづくりの活動 “これまで”と“これから”



裏小路まちなみづくり協議会 石川会長

裏小路で目指すまちなみは、すぐに実現できるものではありませんが、みんなで裏小路の将来像を共有し、協力して取り組んでいくことが重要であり、そのために本指針は必要であると認識しています。今後、裏小路を取り巻く環境が大きく変化することで、裏小路のまちなみが壊れてしまうかもしれません。しかし、きれいなまちにはゴミを捨てる人はいないし、情緒あるところで大声を出す人はいないはず。みんなで協力して、裏小路の古き良きものを残しつつ、安全・安心なまちなみづくりを一緒に取り組んでいきましょう。

会員は随時募集しております！
皆様のご入会をお待ちしております！



さいたま市ホームページに協議会の開催情報や協議会への入会申込書を掲載しています！

さいたま市のトップページ（<http://www.city.saitama.jp/index.html>）から

裏小路